

感染症対策のため、今月はポスト投函で配布します。一部の地区で訪問日程を変更する場合があります。

J A はだの

発行
秦野市
農業協同組合
 (神奈川県)
 〒257-0015
 秦野市平沢477
 電話 0463(81)7711(代)
 発行責任者 小島 敏雄
 印刷所 (株)JA情報サービス

今月の特集
 4~5面

健康福祉の意識高める活動
 J A はだのは毎年7、8月を「健康福祉充実強化月間」と定め、健康と福祉への意識付けを強化。組合員の健康増進と生きがいづくりを支援している。

31日の営業は
 午後3時まで

いばさんず／特産センター／JAグリーン
 8月31日(水)は棚卸しのため、いばさんず・特産センター・JAグリーンはだのの営業時間を午後3時までに変更いたします。

8月1日は秦野市農協の創立記念日として祝い、一層の農業振興と、地域の発展を誓い合ってきた。式典はコロナ禍で、一昨年、昨年と中止したが、今年は出席人数を制限して3年ぶりに開催した。



畑一面に咲いたヒマワリ

ヒマワリにっこり夏休み



青年部が弘法山展望所付近に植えたヒマワリが、8月上旬に満開を迎えた。コロナ禍でも密を避けて訪れることができる撮影スポットとして、多くの人から人気を集めた。

部員は、年間を通して取り組む「花いっぱい運動」で、約6アールの畑にヒマワリ「サンリッチバレンシア」の種1万粒をまいた。順調に生育し、段差がある畑の全面に色鮮やかなヒマワリが開花した。

小島康浩委員長は「ヒマワリの栽培は初めての取り組みだったが、部員の協力で花を咲かせられた」と手応えを話した。

先人に感謝し発展誓う



栗原悦子氏



伊藤隆弘氏



加藤政市氏

J A はだのは1日、本開いた。役員50人が出席し、創立59周年の歩みを確認するとともに、JAの一層の発展を誓った。

J A はだのは1963年8月に市内5農協が合併して誕生した。創立当時の正組合員は2208人で、准組合員は352人。市内で急速に都市化が進み、葉タバコや麦、一丸となつて秦野の農業振興に取り組んでい



59年の歩みを確認した創立記念式

が進み、葉タバコや麦、一丸となつて秦野の農業振興に取り組んでい

に切り替わるなど大きな転換期のさなかだった。現在は農業の担い手不足や鳥獣被害の深刻化、資材価格高騰などのさまざまな課題に直面する中、組合員と役員がらに、同基金へ多大な支援をした平沢の加藤政市氏に感謝状を贈呈した。

「うでピー」風味豊か 落花生 農家出荷すぐ加工



ゆで上がった「うでピー」を選別

J A はだのは5日、特別の農家が栽培した落花生をさやごとゆでて冷凍したものを、いばさんずや特産センター・渋沢店などで販売している。「うでピー」は、落花生を塩水に浸した後、大型の圧力釜でゆで上げて

急速冷凍し、うま味を閉じ込める。JAが独自の加工所で製造する加工品は、県内でも珍しい。農家が出荷した落花生を新鮮なうちに加工するため、落花生の豊かな風味がそのまま味わえることが特徴。県のかながわブランドや市の「はだのブランド」にも認定され、多くの消費者から毎年人気を集めている。

価格は、1袋(250g入り) 600円(税込)。

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

支援に感謝して ブルーベリー贈る

市長エール「地の利生かして」



高橋市長(左)にブルーベリーを贈呈

ブルーベリー研究会は7月20日、秦野市役所を訪れ、高橋市長にブルーベリーを贈った。同日、伊藤会長らからは、高橋市長に今年度の作柄を報告した。

梅雨明けが早く日照時間が多かったことから、実に甘さが乗り、例年よりも糖度が2〜3高い実が収穫できていることを伝えた。その後、



高橋市長(左から2人目)に要請書を提出

生産資材高騰に対応を

市長らに施策・予算要請書提出

農政対策委員4人は7月29日、秦野市役所を訪れ、2023年度農林業施策・予算要請書を提出した。安定的な農業経営や地域農業の振興につなげようと毎年行っている。今年は生産資材の価格高騰への対応などを新たに求めた。

「JAと連携」強調

要請内容は生産組合や業種別部会からの意見を集約し、農政対策委員会と理事会で協議。鳥獣被害対策など地域で抱える問題をはじめ、農業情勢を踏まえた農家の声を反映した。要請書は宮永均組合長が代表し、高橋市長と小菅基司市議会議長に提出された。



摘果の箇所を確認する部員ら

中晩かんの摘果学ぶ

管理徹底し品質向上へ

果樹部会柑橘(かんきつ)部は7月19日、南矢部で中晩かんの管理講習会を開いた。より効果的な管理方法を学び、品質を高めることが目的。部員14人が摘果や病害虫防除のポイントを学んだ。JA農業技術センターの職員が、中晩かんの摘果について解説。温州ミカ

では、支援措置の予算拡充や財源の確保などを要望した。高橋市長は「要請をしっかり受け止め、秦野の農業をさらに振興できるようJAと連携しながら取り組んでいきたい」と答えた。

受賞おめでとう!

日頃の成果を發揮

第35回農薬保管管理コンクールを6月22日、市内21戸を巡回して実施した。審査の結果は次の通り。

▽優秀賞Ⅱ 尾澤健一(南矢名) 片野和彦(戸川)▽入選Ⅱ 山口哲治(堀山下) 飯田竜(堀山下)

果樹部会梨部は7月21日、市内圃場(ほじょう)で立毛共進会を開いた。審査の結果は次の通り。

▽優秀賞Ⅱ 佐野憲二(三廻部)▽優良賞Ⅱ 成田和善(鶴巻南) 岩田賀津美(鶴巻北) 北村光弘(鶴巻)▽優良賞Ⅱ 宮川輝雄(鶴巻南) 平井正義(北矢名) 谷井保夫(堀山下)

果樹部会ぶどう部は7月25日、市内圃場で大粒種立毛共進会を開いた。審査の結果は次の通り。

▽優秀賞Ⅱ 草山一郎(平沢)▽優良賞Ⅱ 井上能伸(落合) 栗原孝夫(平沢) 須藤政一(菅蒲)▽優良賞Ⅱ 井上一志(鶴巻南) 岩田賀津美(鶴巻北) 横溝慶一(落合) 平井修二(北矢名) 平井正義(北矢名) 栗原淳作(渋沢) 山口新次(堀西) 榎本淳一(落合)

神奈川県肉豚共進会の褒賞授与式が4日、レンブランドホテル海老名で開かれた。受賞者は次の通り。

▽優良賞・特別賞(後継者の部)Ⅱ 有門倉種豚場 門倉幸治(鶴巻)

JAグリーンは農家を応援します ボードン袋とテープキャンペーン 15品以上を特別価格で

JAグリーンはだのは9月3日(土)~11日(日)、ボードン袋とテープのキャンペーンを実施します。15品以上を特別価格で販売しますので、お得なこの機会にぜひご利用ください。



特別価格で販売するボードン袋

お問い合わせはJAグリーンはだのみで。☎81-7719

営農技術 ヒント・ポイント

かながわ鳥獣被害対策支援センター 0463-22-9521 (朝原・矢野・島田)

農業技術センター 普及指導部 0463-58-0333

- 果樹花き課 果樹花き (笹屋) 作物加工課 作物加工 (木村) (中山)
- 野菜課 (青木) (草野)



野菜 タマネギの早春どり(2月収穫)

タマネギは年間を通して台所に欠かせない、直売所で人気の野菜です。一般的には9月に播種(はしゅ)し、4月中、下旬に収穫が始まりますが、より早く収穫し、販売期間を広げることが求められています。

本圃(ほんぼ)では肥料成分として、10kg当たり、窒素・五酸化二リン・酸化カリウムⅡ25・25・25kgを施用します。

また、葉を付けた青切りで出荷する場合は、防除の際に「葉タマネギ」に適用がある農薬を用いる必要がありますので注意識してください。

(草野)

タマネギの早春どりは、極早生品種とトンネル被覆を組み合わせた工(か)が適しています。年次変動はありませんが、12月の初めに被覆資材を設置すると、2月下旬から収穫でき、設置を10日ほど遅らせると収穫開始は約1週間遅れます。そのため、保温トンネルの設置時期を組み合わせることで、2月下旬から4月下旬まで連続的に収穫することができ

シトラスリボンプロジェクト

誰もが住みやすい地域に

市内で新型コロナウイルス感染症が拡大する中、女性部は昨年からはじめた活動「シトラスリボンプロジェクト」に積極的に取り組んでいる。コロナ禍でも住みやすい地域社会をつくるため、幅広い年代に向けてプロジェクトを広めている。

チラシと手渡しPR

東支部が
来店者に配布

東支部は15日、東支所
で来店者にシトラスリボ
ンを配布した。部員6人



プロジェクトを紹介しながら配布した

シトラスリボンプロジェクトとは

新型コロナウイルスの感染者やその家族、医療従事者らへの差別や偏見をなくすために、愛媛県で有志の団体が提唱する活動。シンボルであるシトラスリボンは、同県特産の柑

橘(かんきつ)をイメージした緑色のリボンで、三つの輪はそれぞれ「地域」「家庭」「職場・学校」を表現している。プロジェクトに共感した人がリボンを身に付ける他、交流サ

イト(SNS)でも拡散して、全国各地に取り組みが広がっている。

コロナ禍でも笑顔で

学童クラブで
南支部が指導

南支部は7月27日、今
泉のアカデミー秦野学童
クラブでプロジェクトを
紹介した。部員5人が小
学1〜5年生13人に、シ
トラスリボンの作り方を
教えた。

同支部は、地域の子ど
もたちにもプロジェクト
を知ってもらうため、同
クラブに協力を依頼し
た。

部員は、プロジェクト
の概要やリボンの意味を



児童にシトラスリボンの作り方を指導

を紹介するチラシと一緒
にリボンを配布。「皆さ
んで暮らしやすい社会を

目指しましょう」と来店
者へ呼びかけた。
南支部長は「以前配

布したりリボンを持ち歩く
人を見かけ、市内で少し
ずつプロジェクトが広ま

っているように感じる。
今後も活動を続けていき
たい」と話した。



びーなマン体操第2を録音する部員

歌詞変え親しみやすく びーなマン体操第2録音

女性部は17日、本所で
「びーなマン体操第2」
の歌を録音した。南支部
の歌を録音した。南支部
部長の呼びかけで目的
別趣味グループ「フラワ
ー童謡の会」のメンバー
や、市内在住の児童合わ
せて27人が参加した。

体操は、オリジナルキ
ャラクター「びーなマン」
をテーマにしたもの。部
員や組合員の健康増進を
目的に、同会が2017
年に制作した。

歌詞には「ばさず」
などJAはだのをPRす
る言葉が入っているが、
活用を進めるうちに、幼
稚園や小学校などで披露
する機会が増え「もっと
幅広い世代に親しみやす
活用していく。

深めた。
南支部は、新型コロナ
ウイルス感染症の影響で
昨年プロドウ狩りを中止
したが、今年は2年ぶり
に実施。感染症対策のた
め2班に分かれ、時間を
ずらして行った。

いきいき女性部活動



本町支部
乳牛3班
上條 榮子 さん

私が女性部に入ったきっかけは、女性部文
化交流会を見に行ったことです。目的別趣味
グループのコーラス発表に感動し、友人のお
誘いで加入しました。

その後、リメイク小梅の会にも加入し、デ
イサービスセンターへ慰問するなど楽しい日
々を過ごさせていただきました。

この2年間は、コロナ禍の行動自粛などで
活動に参加できませんでしたが、先日久しぶ
りに本町支部のゴキブリ団子作りに参加しま
した。

健康であることのありがたさや、友人の支
えに感謝しています。感染者の減少やコロナ
の終息の折には、活動に参加して部員の皆さ
んとの交流を深められたらと思います。

9月の女性部行事予定表

1日(木)	10:00~上支部「ブドウ狩り」
2日(金)	9:00~第2回女性部運動会運営委員会
//	13:30~本部役員会
5日(月)	9:00~第2回歩こう会
6日(火)	14:00~第26回JA女性組織フレッシュ ミズ全国交流集会第1回実行委 員会
8日(木)	8:30~東支部「支部旅行」
//	9:00~上支部「ふるさと料理教室」
//	9:30~支部役員会(南・西)
//	10:30~西支部「健康講話」
//	11:00~南支部「ヘチマ化粧水作り」
//	13:00~支部役員会(本町)
//	13:30~支部役員会(上)
//	14:30~本町支部「健康講話」
9日(金)	13:30~支部役員会(大根・北)
12日(月)	13:30~第49回家の光大会
13日(火)	13:30~大根支部「ふるさと料理教室」
15日(木)	8:30~北支部「支部旅行」
25日(日)	13:30~秦野たばこ祭「たばこ音頭パレ ード」

※新型コロナウイルス感染症の影響により、予定が
変更になる場合があります。お問い合わせは生活
福祉課まで。☎72-7661



ブドウ狩りを満喫する部員

牛乳パックに流し込む部員

り、4日か
ら5日かけ
て固め、使
いやすい大
きさに切っ
て天日干し
して完成さ
せた。

支部だより

南支部

ブドウ狩り
南支部は5日、
平沢の草山ぶどう
園でブドウ狩りを
行った。部員とその家族
ら48人が参加し、交流を

る言葉が入っているが、
活用を進めるうちに、幼
稚園や小学校などで披露
する機会が増え「もっと
幅広い世代に親しみやす
活用していく。

大根支部

大根支部は10
日、大根支所で廃
油せっけんを作っ
た。部員18人が参加した。

参加者は、園内でたわ
わに実った「テラウエア」
の中から、食べ頃の実を
選び、はさみを使って収
穫。1キリずつ持ち帰った。
廃油せっけん作

秋近し 花実 収穫本番

秦野の菊は鮮やかに挑戦も

新たな品種に挑戦も

盆と彼岸の花の需要期 出荷に励む一人だ。赤や 気の小菊の他にも、アシ を迎え、花き部会露地部 黄などの菊を栽培し、多 ンジメントなどに取り入 れやすいスプレー菊を栽 培している。丹精し、多 くの市場に出荷する。 花持ちが良く、市場関係 者や消費者から高い評価 を得ている。



スプレー菊の生育を確認する加藤さん



梨の生育を確認する谷井部長



ブドウを収穫する栗原部長

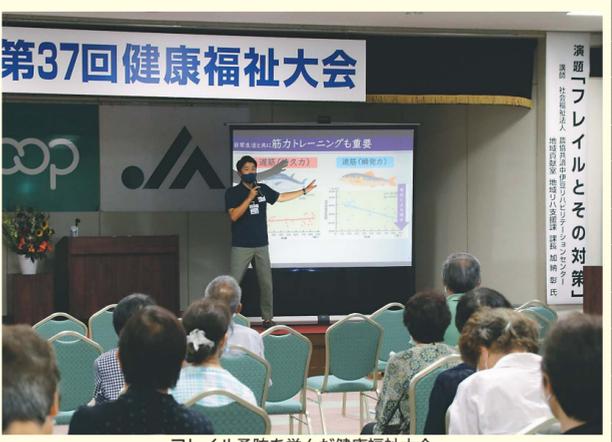
盆と彼岸の花の需要期 出荷に励む一人だ。赤や 気の小菊の他にも、アシ を迎え、花き部会露地部 黄などの菊を栽培し、多 ンジメントなどに取り入 れやすいスプレー菊を栽 培している。丹精し、多 くの市場に出荷する。 花持ちが良く、市場関係 者や消費者から高い評価 を得ている。

市内で、梨が収穫シ 適切な栽培管理を徹 果樹底したことから甘さが乗 部会製部の部長は、収穫 品質良く仕上がった。 谷井保夫部長は、幸水 谷井部長が梨を販売する

や「新高」など約10品種 を栽培。消費者に少し も長く梨を味わって もらうと、収穫時期の異なる品種を取り入れ、10月 中旬まで出荷を続ける。 谷井部長は「他産地に

自宅横の直売所には「こ 前食べた梨がおいしく 磨いている。ぜひ秦野の 梨を食べたい」と話して いる。今年も色よく良

栗原部長は「おいしい ブドウを作ることにた わって、丹精して育てて いる。多くの人に味わっ てほしい」と笑顔を見 せて。



フレイル予防を学んだ健康福祉大会

フレイル対策学ぶ 大会で誓う 住みやすい地域に

JAはだのは7月20日、 本所で健康福祉大会を開い た。組合員76人に、202 1年度の健康福祉活動の結 果と、22年度の活動計画を 報告。その後、講演を通し て健康管理への意識高揚を 図った。



利用者の健康相談に応じる高野理事長

デイで医師が 相談受け付け

JA神奈川県厚生連「J につなげている。 Aデイサービスセンターは だの1は月に1度、利用者 プロジェクト」を推進する の健康相談を受け付けてい る。県厚生連の高野靖博理事 長が「医師として地域の利用 者らをサポートできれば」 ナ禍でかかりつけ医に相談 とデイサービスでの健康相 談の機会が減る中、利用者 談を提案。定期的にセンタ ーを訪問し、利用者の健康 上の悩みや不安を取り除く こと相談会を開くことを決 めた。



意見を交わし青パパイヤの情報を共有

青パパイヤの 栽培管理に「一丸 研究会が情報共有 研究会が情報共有 研究会が情報共有

健康福祉

年1回は健診を 生活習慣病を予防

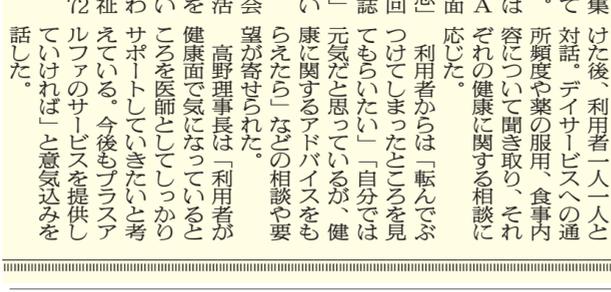


オプションが充実した生活習慣病健診

JAはだのは、毎年7、8月を「健康福祉充実強化月間」と定め、組合員 の健康と福祉への意識付けを強化している。JAグループが一体となって取 り組む「JA健康寿命1 00歳プロジェクト」と も関連させ、組合員の健 康増進と生きがいづくり を支援している。

意識高める 多様な活動 7、8月は 充実強化月間

JAはだのは、高齢者福 大輪の花を仕立てる技術を 文芸愛好会、月1回集 まって共通の題に合わせて 俳句を詠む。 会員の俳句は 容について聞き取り、それ 機関紙「JA だの健康に関する相談に 応じている。JA神奈 だの健康に関する相談に 応じている。JA神奈



会員が熱戦を繰り広げた囲碁将棋大会(昨年)

JAはだのは、高齢者福 大輪の花を仕立てる技術を 文芸愛好会、月1回集 まって共通の題に合わせて 俳句を詠む。 会員の俳句は 容について聞き取り、それ 機関紙「JA だの健康に関する相談に 応じている。JA神奈 だの健康に関する相談に 応じている。JA神奈

発見 頑張り屋 快適生活をお手伝い



鶴巻の「南アオヤキ 住設・家電」を営む青 柳直昭さん。31歳で同 店はオープンし、当時 は家電だけを販売して いた。昔ののさまた ずな困りごとにも対応 できるよう、ガスや電 備のリフォーム業務も 行っている。妻の春美 さんとの協力で、生活 を支えている。

鶴巻の「南アオヤキ 住設・家電」を営む青 柳直昭さん。31歳で同 店はオープンし、当時 は家電だけを販売して いた。昔ののさまた ずな困りごとにも対応 できるよう、ガスや電 備のリフォーム業務も 行っている。妻の春美 さんとの協力で、生活 を支えている。



灯籠組み立て 伝統守り25年

鶴巻下部の保存会 鶴巻下部の保存会 会は7月25日、鶴巻第一 自治会館の横に灯籠を組 んだ。火を灯した。 鶴巻下部大山灯 籠は、柱と屋根で 灯籠を囲う覆屋を 組み立てることが 特徴。毎年7月25 日から8月17日ま で、午後6時から 2時間ほど火を灯 す。大山信仰を示 す貴重な重要と 文化財に登録され ている。関野行夫



消しゴムはんに作り挑戦する参加者

消しゴムはんに作り挑戦する参加者 消しゴムはんに作り挑戦する参加者 消しゴムはんに作り挑戦する参加者

告知板

精米機を メンテナンス

各店舗に設置している
コイン精米機のメンテナ
ンスを行います。9月5
日(月)に本所、6日(火)
午前到大根支所、同日午
後に東支所、8日(木)
午前北支所まで実施しま
す。

実施中は精米機を使用
できなくなります。本所
は2台設置しているた
め、実施中でも1台はご
利用いただけます。ご迷
惑をおかけしますが、ご
理解とご協力をお願いし
ます。

お問い合わせは営農販
売課まで。☎81-771
8

廃止・廃ポリを回収

農業用資材の廃棄処分
対策の一環として、使用
済みの農業用ビニールお
よび農業用ポリ製品を回
収します。希望する方は、



新型コロナウイルス感染症対策の
ため、入店の際はマスクの着用と手
指の消毒をお願いします。

【9月のイベント】

- ☆「ユースマルシェ」3日(土)
青年部の若手農家が、新鮮な野菜
を対面販売します。
 - ☆「旬の果物・野菜フェア」4日(日)
10日(土) 11日(日) 24日(土)
25日(日)
旬の果物や野菜にスポットを当
て、店舗外の特設コーナーで販売
します。
 - ☆「おすすめ商品の特売」6日(火)
27日(火)
産地間提携を結ぶJAの商品な
ど、お薦めの品を特別価格で販売
します。
 - ☆「お彼岸フェア」17日(土)~19
日(月)
秦野の小菊を中心に、お彼岸にび
ったりの品を多数取りそろえます。
水菓子・和菓子も販売します。
 - ☆「豚肉加工商品の日」23日(金)
(株)フリーデンが国産豚を使用した
お得な商品を販売します。
 - ☆「たまごの日」毎週月、金曜日
店頭価格から10%引き。「みくる
べたまご」は除きます。
 - ☆「米の日」毎週水曜日
店頭価格から10%引き。
 - ☆「肉の日」毎週木曜日と29日(木)
店頭価格から5%引き。29日は「ダ
ブル肉の日」で店頭価格から8%
引き。
- ◎9月13日(火)は定休日です。
※感染症の影響により、試食イベ
ントは休止しています。他のイベ
ントも変更になることがありますの
で、ご了承ください。

必ず事前にお申し込み
ください。

◎日時 9月10日(土)
大根・南地区 午前9
時~10時

東・西地区 午前10時
~11時

本町・北・上地区 午
前11時~正午

※天候により変更する
場合があります。

◎場所 本所選果場前

◎対象物 ①使用済み
農業用ビニールおよび農
業用ポリマルチ②使用済
み農薬ポリ容器および肥
料の空き袋③使用済み野
菜苗ポットおよびプラ鉢
またはトレー・ローリー
タンク・コンテナ

お問い合わせは各支所・
支店へ。お問い合わせは
JAグリーンはだのま
で。☎81-7719

でもお気軽にご参加く
ださい。

◎日時 9月21日(水)
午前10時~午後4時

◎場所 本所農業団地
センター2階 調理実習
室

◎内容 午前は県農業
技術センターの職員が、
農産物の委託・受託加工
について、県内の事例や
活用にあたっての留意点
などの講義を行います。
午後は、個別の相談をお
受けします。

◎お問い合わせは生活福
祉課まで。☎72-766
1

組合員資格 確認のお願い

組合員の皆さまに、組
合員資格の確認をお願い
しています。組合員資格
要件に変更がある場合
は、直ちにその旨を書面
で届け出てください。

【正組合員資格】
◎耕作する土地が10ア
以上である
◎農業従事日数が1年

のうち90日以上である
【法人正組合員資格】
◎事務所または経営に
係る土地が秦野市内にあ
る

◎継続して組合の事業
を利用する方
組合員資格の喪失の
他、住所・氏名・電話番
号などに変更がある場合
には、各支所・支店窓口
までご連絡ください。

鶴巻と本町の
貸金庫利用を
ご利用ください。

鶴巻支店・本町支所は、
貸金庫の利用者を募集し
ています。貯金証書・権
利証・貴金属などの大切
な財産を、盗難や紛失・
火災などのトラブルから
お守りします。

◎貸し出し日数・冊数
2週間・1人3冊まで

◎開室日 月~金曜日
(祝日を除く)

◎開室時間 午前8時
30分~午後5時

◎貸し出し・返却 図
書室にある専用の用紙に
必要事項を記入するだけ
の簡単な手続きです。

◎年間利用料 1万3
200円(税込み)

お問い合わせは鶴巻支
店まで。☎77-0840

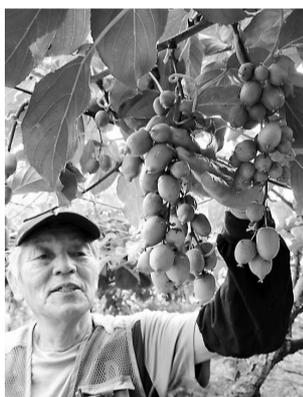
◇本町支所貸金庫

◎利用時間 午前8時
30分~午後9時(平日・
休日とも)

◎年間利用料 1万9
800円(税込み・組合
員価格)、2万3760
円(税込み・員外価格)

お問い合わせは本町支
所まで。☎81-0019

サルナシたわわに 渋沢の諸星義晴さん



サルナシの生育を確認する
諸星さん

渋沢の諸星義晴さんは、
市内では珍しいサルナシを
栽培している。キウイフル
ーツに似た小さい実で「コ
メラレ、一緒に大山や兵庫
クワ」とも呼ばれ、豊かな
香りと糖度18~19の強い甘
味が特徴だ。

諸星さんは、キウイフル
ーツとブルーベリーを混植
する果樹園で、サルナシを
も仕入れ、現在は5、6品
種を栽培している。

諸星さんは「自生してい
た種類はかような病に強
く、安定的に生産できる。
食味も良く将来性があるの
で、栽培する仲間を増やし
て特産化できれば」と展望
を語った。

お問い合わせは組織教
育課まで。☎81-771
4

農作業安全 運動を実施

9月15日(木)から10
月31日(月)まで、秋の
農繁期の事故撲滅に向け
て、秋期農作業安全運動
を実施します。

全国的な農作業事故の死
亡者数は毎年300人前
後で、2020年の就農
者10万人当たりの死亡者
数は過去最多でした。一
件でも事故を減らすた
め、今年は生産組合を通
じて農作業安全対策に関
するアンケート調査を行
います。事故発生原因
究明と効果的な対策の検
討に向けて、ご協力をお
願いします。

農業機械を使用する前
には整備や作業点検を必
ず実施し、小まめに休息
を取るなど、事故防止に
努めましょう。

詐欺にご注意を
県内で、地方自治体や
警察、銀行協会などを名
乗ったキャッシュカード
手交型詐欺が発生してい
ますので、ご注意ください。
少しでもおかしいな

JA農機ハウスローン

農業の工
有みます

- 応援1 軽トラックの購入にも!
- 応援2 農業機械の購入にも!
- 応援3 ハウスの建設にも!
- 応援4 作業所・倉庫の設置にも!

JAグループ神奈川応援プログラム

利子補給事業

JAが取り扱う全ての農業資金(公庫資金を除く)について、
最大1.0%(最長10年)の利子補給を行っています。
※貸付条件に合致したすべての方が対象となります。
※商品にはそれぞれ下限利率があり、貸付条件等によって補給率が異なります。
※延滞等が生じた場合、延滞した元金は利子補給対象外になります。
※「JA農機ハウスローン」については、全期間利子補給の対象となります。

補給率
最長10年
最大 **1.0%**

保証料助成事業

JAが取り扱う全ての農業資金において、県農業信用基金
協会の保証が付された場合の一括前払い保証料を全額助
成するもの。一度お支払いいただいた後、全額助成いたし
ます。
※一括前払い以外の方法により支払われた保証料については、助成の
対象となりません。

実質
保証料 **0円**

詳しくは
各支所・支店または融資課まで ☎0120-954-093

JA住宅ローン

マイホームプランを応援します

住宅の新築・購入(中古住宅も含む)、マンションの購入、土地の購入(2年以内に新築し、居
住する予定があること)、住宅の増改築・改装・
補修資金など住宅取得費用に関するもの。

お使
みち

太陽光発電システム
設置住宅助成金交付制度

お借入金額に応じて最大25万円助成
対象設備:太陽光発電システム
※その他、詳しくは窓口までお問い合わせください。

詳しくは各支所・支店または融資課まで ☎0120-954-093

文芸の窓

〈俳句〉(酒井 敏光 選)

対応の早き友らの夏休み
森高 由子(渋沢)

コーヒの渦に至福の晩夏あり
高島美和子(名古屋)

晩夏光波が足裏の砂さらふ
吉田 清美(渋沢)

星の砂ダブルのピース晩夏光
菊池としえ(菩提)

薫香の脳を捉えし雲の峰
志賀 明子(千村)

大文字山の送り火合掌す
芦川 松江(八沢)

綿のごと疲れて眠る晩夏
石原 松枝(渋沢)

終戦日しらぬ同志のボランティア
石田 陽子(ひばりヶ丘)

空青し浮世絵展へ白日傘
高橋 順子(大森町)

卒寿やすり減る歳時記文字晩夏
柳川みち子(栄町)

夏深し灯さずに居る夕ごころ
佐藤英美子(南矢名)

飲む水の蒸発早き晩夏かな
富男(選)

〈短歌〉(久保寺 富男 選)

暑き日に季を忘れしうぐいすか
うぐいす(選)

さえずりききつつ微笑みの湧く
石田こずゑ(水神町)

評 猛暑に季節を忘れたかと思いつく
うぐいす(選)

あるが、この時期のうぐいすを老鷹と
言ひ俳句の季語にもなっている。通常
は涼しい山に移動しているの、聞く
ことが少ないのである。

夕顔の咲きたりひぐらしの鳴き声を
八木 実(鶴巻北)

木星と月と土星の並ぶを見る
細田 富士(千村)

天体マニアの友の報受け
今井 かめ(羽根)

駄作なれど読みくくる親しき友あらば
安居院輝雄(上大槻)

元気の証と今日も筆とる
2,5,3,4とこよみに記す真夏の朝

薄青すがしき大輪の花を
水落美和江(鶴巻南)

夏休み電話相談の子供らと
伊東 久(渋沢)

一緒にまなぶおれい人吾も
残れるもやがて散る花
辞世として戦いし歴史の暗黒をおもふ
※選者による添削あり

今月の理事会

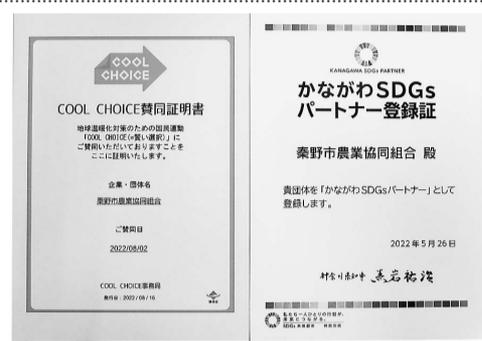
8月22日に理事会を開
催し、次のことを審議し
ました。

- ▽役員賠償責任保険加
入(継続)について
- ▽西支所新事務所の実
施設について
- ▽信用事業手数料の改
正について
- ▽2022年度余裕金
運用方針にかかる運用計
画額の一部変更について

職員人事

かっこ内は旧部署。
◎8月17日付人事異動
◇東支所 善最結里
(本町支所)

持続可能な社会へ SDGs パートナー登録 COOL CHOICE 賛同



SDGs達成と脱炭素に向けて取り組みを進める

J A はだの、持続可
能な開発目標(SDGs)
に向けた取り組みを強化
「ずく」の基本理念ともつ

している。県
の「かながわ
SDGs パー
トナー」の登
録を受ける
他、地球温暖
化対策として
環境省が取り
組む「COO
L CHOICE
CE(クール
チョイス)」
に賛同。「夢
のある農業と
次世代へつな
げる」の理念

なごる、さまざま活動
を推し進めている。
「かながわSDGsパ
ートナー」は、県がSD
Gs推進事業を行う企業
・団体をパートナーに登
録し、相互に連携してS
DGsの普及促進活動に
取り組むもの。JAはだ
の、じばさんずのレジ
がエコキャップ回収運動
通過者1人当たり1円を
環境対策活動費として環
境負荷軽減の活動に充
当していることや、女性部
がエコキャップ回収運動
のSDGsに結び付

税務相談日	9月9日(金)
	午前9時30分～
法務相談日	9月20日(火)
	午後1時30分～
場所	本町支所

予約制です。事前にお電話にてご予約をお願い
します。受け付け順に相談時間が決まります。
ご予約は協同コンサルトはだの
☎81-2329

夏野菜たっぷり！中華サラダ

西支部 内藤 順子さん



■材料(4人分)■
乾燥くらげ100g、
トマト3個、キュウリ
3本、ネギ1/2本、
ショウガ1かけ、A(ら
っきょう酢100cc、砂
糖大さじ1、ごま油大さじ1、しょうゆ大さじ3)

<作り方>
①みじん切りしたネギと、すりおろしたショウガ
をAと混ぜて、たれを作る。
②くらげは水で戻しておく。キュウリは乱切りに
し、トマトは半月切りにする。
③皿の上にキュウリ、その上にくらげを乗せ、周
りにトマトを置く。
④①のたれをかけたら完成。

<ひとことアドバイス>
食欲がなくなりがちな夏でもさっぱり食べられ
ます。らっきょう酢を使うことで簡単に作るこ
とができます。

組合員との対話を重視 8月は充実 強化月間

徹底し、組合員訪問日を通じて、
組合員の生の声をJA運営に反
映させるよう努めています。

組合員訪問日は毎月26、27日
に組合員宅を訪問し、機関紙「J
Aはだの」や通知を配布すると
ともに、組合員と職員が「コミュ
ニケーション」を深める中で、意
考を促しています。総会や集落座談
見・要望の把握に努めています。

徹底し、組合員訪問日を通じて、
組合員の生の声をJA運営に反
映させるよう努めています。

毎々8月は組合員訪問日充実
強化月間と位置付け、対話活動
をより重視する月間としていま
す。今年も新型コロナウイルス
感染の影響により、対話活動
が難しい状況となっていること
から、紙面上で組合員訪問日の
歴史や意義について再度紹介
します。

徹底し、組合員訪問日を通じて、
組合員の生の声をJA運営に反
映させるよう努めています。

組合員訪問日

歴史と意義を再確認

JAはだの、1968年8
月26日に管内の正・准組合員全
す。JAは、この目標の実践を

徹底し、組合員訪問日を通じて、
組合員の生の声をJA運営に反
映させるよう努めています。

徹底し、組合員訪問日を通じて、
組合員の生の声をJA運営に反
映させるよう努めています。

長寿者に記念品贈呈
おめでとうございます
す。末永くお元気で
お過ごしください。

99歳(白寿)
▽南地区 綾部 國夫
(今泉)

88歳(米寿)
▽東地区 桐山 生子
(西田原) 浅見 久夫
(西田原)

▽南地区 多田 千三
(今泉)

▽北地区 最上 豊女
(戸川)

▽西地区 尾崎 渉
(春日)

77歳(喜寿)
▽本町地区 奥津 悦子
(栄町)

▽東地区 山口 安子
(西田原)

▽北地区 佐藤 智夫
(戸川)

▽西地区 大木 伸男
(堀山下) 小野 忠(千村)

※自己申告です。
該当の方は誕生月の前月
末までに各支所・支店に
ご連絡ください。

訂正 機関紙「J
Aはだの」7
月号に掲載した内容に誤
りがありました。2面受
賞おめでとう!の果樹
部会がごとう部小粒種立毛
共進会について、優秀賞
は草山 一郎さん(平沢)で
した。ここに訂正し、深
くお詫び申し上げます。

期待を背負って新規就農者3人

意欲満々まず一歩

市内で、新たな農の担い手として3人の若手が就農した。露地野菜を栽培する下大槻の横山勇樹さん(44)と南が丘の大谷圭介さん(37)、果樹を栽培する南矢名の尾澤宏樹さん(20)が、一歩を踏み出した。秦野市の農業のさらなる活性化に向け、秦野市農業経営士会やJAがサポートしていく。



市経営士会が新規就農者を激励



エダマメの生育状況を確認する横山さん

下大槻の横山勇樹さん

継続を目標に努力

就農前は、東京都内のレストランに勤務していた横山勇樹さん。畑に向いて生産者と信頼関係を築く中で、食と農の大切さを実感していた。一念発起し、山梨県の農家で経験を積んだ後「はだの市民農業塾」に入塾。農業経営や栽培技術などのノウハウを身に付けて、就農した。

南が丘の大谷圭介さん

荒廃農地を生かす

35坪の畑でオクラやピタ。現在、じゃばさんや品目を栽培する南が丘の大谷圭介さん。野菜が苦手だったが、北海道で食糧に開催される「メニカムマルシェ」でも販売している。1人で作業し、効率を上げて、栽培技術を身につけていた。「兄弟の誰かが農業を継がなくては」と、農業の道に進むことを決意した。高校卒業後、2020年に県立かながわ農業アカデミーに入学。農家での実習などを通じて、栽培技

が付いてくるので面白く、農業の魅力を感じた。就農後も、農業塾の講師らとつながりを持ち、栽培に関する相談をしながら、日々努力している。横山さんは「先輩農家を見習いながら、自分自身の新しい視点も取り入れ、一つずつ丁寧に取り組んでいく。まずは続けていくことを目標に励んでいきたい」と意気込みを話した。

農業経営士がエール集

秦野市農業経営士会は、7月28日、本所で「新規就農者を励ます集い」を開いた。県や市、青年部などから22人が出席。新たな農業の担い手3人にエールを送った。同会の伊藤章会長らが3人に励まし言葉を贈った。



オクラを収穫する大谷さん

代々続く農園守る

南矢名の尾澤宏樹さん

南矢名の尾澤宏樹さんは、祖父の英太郎さんや父の健一さんと共に、200坪の園で「湘南ゴールド」「はるみ」など約10品種の柑橘(かんきつ)類とキウイフルーツなどを手がける。幼い頃から収穫作業を手伝い、農業を身近に感じていた。「兄弟の誰かが農業を継がなくては」と、農業の道に進むことを決意した。高校卒業後、2020年に県立かながわ農業アカデミーに入学。農家での実習などを通じて、栽培技

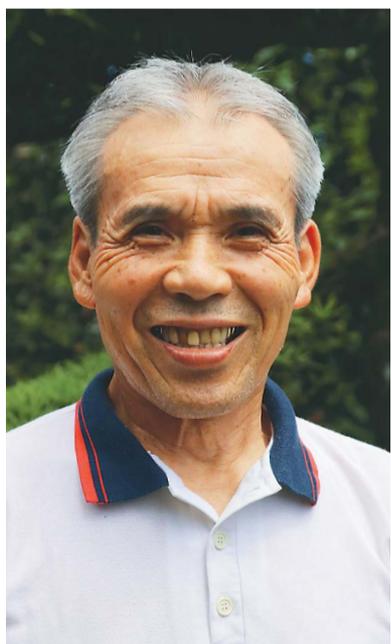


甘夏の生育状況を確認する尾澤さん

接近! おじさま

西田原の山口實さんは、幼い頃から農業に励む両親の姿を見て育ち、葉タバコ栽培の繁忙期などには作業を手伝っていた。半導体メーカーに就職してからも、朝に稲刈りをして後に出勤したり、夜に帰ってからミカンを収穫したりと、会社勤めと農業を両立させながら、ふるさと公園の直売に出荷する。こだわりは、消費者に良い品物を提供すること。堆肥を利用した土づくりで、安全・安心な農産物を生産している。「収穫して自分で食べた時に、おいしいと感じるもの、刻化。電気柵やネットを張って対策しているが、完全に食い止めることは難しく、被害は後を絶たない。それでもしっかりと管理を続け、代々受け継いできた畑を守っている。」

消費者に良い品物を提供



西田原の山口実さん(72)

山口さんは「最近の楽しみは、月に1回泊まりに来る孫の成長を見ること。自分で食べたいと思う品目を栽培しながら、無理のない範囲で農業を続けていきたい」と笑顔を見せた。

やえのちゃんぴーなマンの「JAってなに??」

最近テレビや新聞で「みどりの食料システム戦略」って言葉を見かけるけど、一体何のこと? 農業の生産力向上と持続性の両立を実現するために、2021年に農林水産省が策定したものよ。農業者の減少や高齢化、気候変動による農林漁業への影響、そして世界的に持続可能な開発目標(SDGs)や環境への対応などが重視さ

30年後見据えみどりの戦略

れるようになってきたことを踏まえて決められたのよ。持続可能な食料システムの構築に向けて、2050年までにさまざまな目標を掲げたの。目標の詳しい内容については次回から教えるわね。なるほど。「みどりの食料システム戦略」は、30年後の農業の方向性を見据えた壮大な戦略なんだね。教えてくれてありがとう、やえのちゃん。どんな目標があるのか楽しみだよ。